

4 高齢になっても元気で住み続けられるまち

高齢になっても、元気で、生きがいを持って、安心して暮らすことができるまちを目指します

一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯が増加するなか、介護や支援を必要とする高齢者が、できる限り住み慣れた地域で心豊かに暮らせるまちづくりを進めていきます。また、元気な高齢者が担い手として活躍する場を確保するなど、生きがいづくりの充実も積極的に進めていきます。

健康長寿まちづくりの推進

様々な機関と連携し、高齢者が活動する場や活動を支援する人の輪を拡げ、各人の状態に応じた活動への参加を促進します。



主な取り組み

- ◆介護予防センター運営事業
- ◆介護予防による地域づくり推進事業
- ◆介護予防リーダー養成事業
- ◆高齢者元気あとおし事業

認知症施策の推進

認知症になっても尊厳をもって住み慣れた地域で生活し続けられるよう、早期診断への取り組みや本人・家族への支援、地域で認知症の在宅ケアを支える取り組みを推進します。



主な取り組み

- ◆認知症初期集中支援推進事業
- ◆認知症サポーター養成事業
- ◆認知症予防プログラム事業
- ◆認知症ケア向上推進事業

生涯健康・生涯安心を推進する四つの葉

見守りと支え合いの地域づくり

支援を必要とするすべての高齢者を見守り、安心生活を支えていきます。また、地域の課題を地域で考え、年齢を問わずにお互いに支え合える地域づくりを積極的に推進します。



主な取り組み

- ◆高齢者アウトリーチ事業
- ◆コミュニティソーシャルワーク事業
- ◆見守りと支え合いネットワーク事業

医療・介護サービスの基盤整備

医療や介護が必要になっても、住み慣れた地域でいつまでも在宅生活を続けられるよう、在宅医療・介護が一体的に提供できる体制を構築していきます。



主な取り組み

- ◆在宅医療相談窓口の充実
- ◆高齢者総合相談センターの充実
- ◆在宅医療・地域医療連携の推進
- ◆区内特別養護老人ホームの整備

持続可能な介護保険事業の新展開～選択的介護モデル事業～



○選択的介護（訪問介護サービス+保険外サービス）スタート！

訪問介護サービスと保険外サービスを組み合わせることで、QOL（生活の質）の向上や介護の負担軽減等を図り、介護が必要になっても自分らしく暮らせるまちづくりを推進します。

有識者会議での議論や区内事業者、ケアマネジャー等との協議を重ねながら、現場の声を反映した仕組みを構築します。

【選択的介護の効果】

- ・介護家族の負担軽減
- ・ヘルパーの業務時間短縮
- ・介護サービスの多様化
- ・介護離職の抑止
- ・介護人材の確保（処遇改善）
- ・介護事業者の競争力強化



有識者会議



事業者等との意見交換会